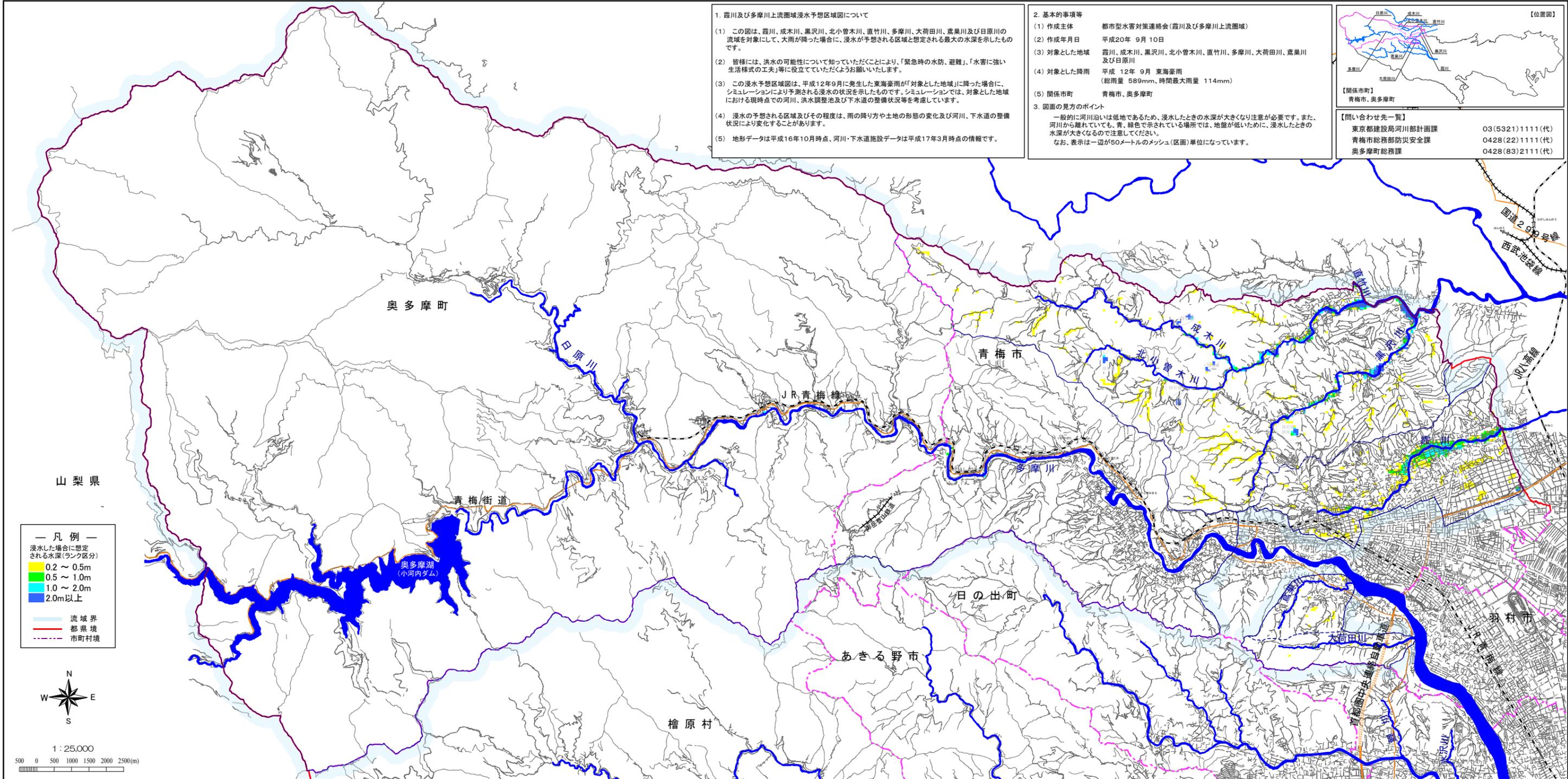


霞川及び多摩川上流圏域浸水予想区域図



1. 霞川及び多摩川上流圏域浸水予想区域図について

(1) この図は、霞川、成木川、黒沢川、北小菅木川、直竹川、多摩川、大荷田川、霧巣川及び日原川の流域を対象にして、大雨が降った場合に、浸水が予想される区域と想定される最大の水深を示したものです。

(2) 皆様には、洪水の可能性について知っていただくことにより、「緊急時の水防、避難」、「水害に強い生活様式の工夫」等に役立てていただくようお願いいたします。

(3) この浸水予想区域図は、平成12年9月に発生した東海豪雨が「対象とした地域」に降った場合に、シミュレーションにより予測される浸水の状況を示したものです。シミュレーションでは、対象とした地域における現時点での河川、洪水調整池及び下水道の整備状況等を考慮しています。

(4) 浸水の予想される区域及びその程度は、雨の降り方や土地の形態の変化及び河川、下水道の整備状況により変化することがあります。

(5) 地形データは平成16年10月時点、河川・下水道施設データは平成17年3月時点の情報です。

2. 基本的事項等

(1) 作成主体 都市型水害対策連絡会(霞川及び多摩川上流圏域)

(2) 作成年月日 平成20年 9月 10日

(3) 対象とした地域 霞川、成木川、黒沢川、北小菅木川、直竹川、多摩川、大荷田川、霧巣川及び日原川

(4) 対象とした降雨 平成 12年 9月 東海豪雨 (総雨量 589mm、時間最大雨量 114mm)

(5) 関係市町 青梅市、奥多摩町

3. 図面の見方のポイント

一般的に河川沿いは低地であるため、浸水したときの水深が大きくなり注意が必要です。また、河川から離れていても、青、緑色で示されている場所では、地盤が低いために、浸水したときの水深が大きくなるので注意してください。

なお、表示は一边が50メートルのメッシュ(区画)単位になっています。

【位置図】

【関係市町】
青梅市、奥多摩町

【問い合わせ先一覧】

東京都建設局河川部計画課	03(5321)1111(代)
青梅市総務部防災安全課	0428(22)1111(代)
奥多摩町総務課	0428(83)2111(代)

— 凡例 —
 浸水した場合に想定される水深(ランク区分)

0.2 ~ 0.5m
0.5 ~ 1.0m
1.0 ~ 2.0m
2.0m以上

流域界
 都県境
 市町村境

1 : 25,000

500 0 500 1000 1500 2000 2500(m)

この地図は、東京都縮尺2,500分の1の地形図を使用したものである。(承認番号)19都市基交第465号